

Pace e Bene

聖アンブロシウスから聖フランチェスコを経て、 聖ルフィーノ大聖堂へ

演奏曲目

アンブロシウス聖歌

古ローマ聖歌より「殉教者聖アガタのための入祭唱」

ラウダによるイエス・キリストの受難とマリアの嘆き

アッシジ写本 Ms.695

カリッシミ初期モテット

etc

監修・指揮

杉本ゆり

特別出演：

花井尚美（ソプラノ）

望月裕央（テノール）

出演

Laudesi Tokyo

ラウダによる イタリア音楽の1200年

2015年

9/21

(祝) 午後3時開演 (2時半開場)

入場料：3500円 (当日券4000円)

場所：日本基督教団東京山手教会

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 19-5 / TEL:03-3463-2971

予約・お問い合わせ

0422-32-6074 (Tel/Fax)

yuri-francesca@nifty.com



渋谷駅ハチ公口から徒歩5分

ラウデージによる イタリア音楽の1200年

聖アンブロシウスから聖フランチェスコを経て、
聖ルフィーノ大聖堂へ

皇帝テオドシウスを屈服させ、ユスティ
ナの包囲には屈服せず、アウグスチヌ
スを回心させ、賛歌を歌いながら福音
の種を撒き散らしたアンブロシウスは
イタリアを照らす。

ウンブリアの青年フランチェスコが世
俗の衣服を脱ぎ捨て、世界の美しさと
じかに触れ合うために裸になったとき、
小鳥さえあなたの説教を聴いた。“主よ、
ほめたたえられよ、あなたの愛の名の
もとに人を赦すことができる者、そし
て病と苦痛を耐え忍ぶ者のために。幸
いに、心安らかにそれを耐え忍ぶ者達
は、いと高きお方よ、あなたより、栄
冠を授かる

監修・指揮：

杉本ゆり

特別出演：

花井尚美 (ソプラノ)

望月裕央 (テノール)

出演：Laudesi Tokyo

上出朝子

鈴木綾

市川摩里子

石塚広奈

松田喜久子

名倉亜矢子

遠田さゆり

熊谷淳子

山中真佐子

村松勝久

渡辺和之

市川克美

佐藤喜義

高久桂

坪田一子 (フィードル・ヴィオラ・ダ・ガンバ)

須藤みぎわ (リコーダー)

佐藤亜紀子 (リュート)

名倉亜矢子 (ゴシック・ハープ)

曲淵俊介 (打楽器)

氏家厚文 (ティバーパイプ)

賛助出演：

上田朝子 (バロック・ヴァイオリン)

佐藤駿太 (バロック・ヴァイオリン)

Pace e Bene